

ふくしまSDGs推進プラットフォーム 取組紹介シート

会員情報		
ふりがな 会員名	ふくしまけんきかくちようせいぶふっこう・そうごうけいかくか 福島県企画調整部復興・総合計画課	
主な活動場所 (市町村名まで)	福島県福島市	
連絡先	担当者名	〇〇 △△
	電話番号	090-〇〇〇〇-××××
	メールアドレス	■■■@~

取組集に掲載する取組は各会員2つまででお願いします。

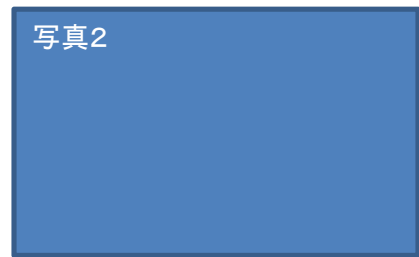
主な取組

【取組名】「福島県総合計画とは？」SDGsの視点で深掘りするオンライン特別講座

(取組内容の説明)
地域で活躍する方をゲストスピーカーに招き、福島県総合計画を現場の視点で深掘りし、それぞれが実践できることを考えるオンライン講座を開催しています。
これまでに〇回、のべ△人の方にご参加いただきました。



〈例：開催チラシ〉



〈例：当日の様子〉

17のゴールから合致するものを選んでください。
(いくつでも可)

【関連するゴール】

17 パートナリシップで目標を達成しよう

【取組名】地域の現場見学

(取組内容の説明)
本県が抱える課題を自分ごととして考え、解決に向けた対話の場を創出するため、福島で活躍している人の仕事場(ホーム)を訪れ、現場を知り、話し合い、参加者同士がつながることのできる現場の見学会を開催しています。



〈第1回 〇〇見学会当日の様子〉

【関連するゴール】

2 飢餓をゼロに


15 陸の豊かさも守ろう

17 パートナリシップで目標を達成しよう

ふくしまSDGsアワード エントリーシート

1. 会員情報		
ふりがな 会員名	ふくしまけんきかくちようせいぶふっこう・そうごうけいかくか 福島県企画調整部復興・総合計画課	
主な活動場所 (市町村名まで)	福島県福島市	
連絡先	担当者名	〇〇 △△
	電話番号	090-〇〇〇〇-××××
	メールアドレス	■■■@~

「取組紹介シート」に入力いただいた内容がそのまま入力されます。

2. 応募する取組の内容	
<p>【取組名】 「福島県総合計画とは？」SDGsの視点で深掘りするオンライン特別講座</p> <p>【取組内容の説明】 地域で活躍する方をゲストスピーカーに招き、福島県総合計画を現場の視点で深掘りし、それぞれが実践できることを考えるオンライン講座を開催しています。 これまでに〇回、のべ△人の方にご参加いただきました。</p>	<p>アワードへエントリーする取組は各会員1つまででお願いします。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 150px; margin: 10px auto; background-color: #4a86e8; color: white; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">写真1</div> <p style="text-align: center;">〈例：開催チラシ〉</p> <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 100px; margin: 10px auto; background-color: #4a86e8; color: white; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">写真2</div> <p style="text-align: center;">〈例：当日の様子〉</p>
<p>【関連するゴール】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>  </div>	<p>17のゴールから合致するものを選んでください。</p>
<p>【取組のアピールポイント(SDGsや総合計画の実現にどのように貢献するか)】 様々な分野で活躍する方のお話を聞き、参加者同士をつなげていくこの取組は、SDGsの17番目のゴール「パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献します。 また、総合計画第4章には、施策を推進する際の大事にしたい視点として「連携・共創」の記載があります。私たちの取組は、まさに連携や共創のきっかけづくりにつながるものと考えます。</p>	
<p>【取組をはじめたきっかけ】 4月からスタートした福島県総合計画は、2030年の福島を描いた未来予想図です。その未来を実現するためには、地域の現場を知り、課題解決のために何ができるか、ひとりひとり考え、行動することが大切です。 そのきっかけを創出するため、このオンライン講座をはじめました。</p>	
<p>【取組を進める上での課題】 感染症対策をしながら現場を知るためには、どのような手法がいいのか悩みました。双方向のやりとりができ、自宅から参加が可能なオンライン講座の手法を取ることで、広く参加を募ることができました。 一方、対面でしか得られない経験や参加者同士のつながりも大切なため、引き続きより良い開催方法を検討していく必要があると考えています。</p>	
<p>【今後の展望(この取組に関して)】 この1年はオンライン開催がメインだったので、今後は対面の意見交換も再開していきたいと考えています。福島県総合計画を人と人の繋がりを広げるツールとして活用し、これからも福島のことを考えるきっかけを創出していくことで、県づくりに貢献していきます。</p>	

取組紹介シートと記載内容が一致していなくても構いません。